

和光の緑と湧き水だより 会報 Verda 237号

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会 白子大坂ふれあいの森の会 (会長堀文雄)
会報発行 2025 年 1 月号 作成 湧き水の会代表理事 高橋絹世 (048-462-9912)
身近な自然を **知り 守り 伝えよう** <http://wako-wakimizu.org/>



湧き水の会 第 18 回総会 総理大臣賞受賞記念



第 18 回湧き水の会通常総会が 2025 年 5 月 24 日 白子コミセン視聴覚室で開催されました。同年 4 月 25 日に「緑化推進運動功労者 内閣総理大臣賞受賞」という大変名誉な賞をいただき、その報告とお祝いを兼ねて総会が開かれました。柴崎市長、教育長のご来賓を得て、公園みどり課課長補佐の中野氏のご出席をいただきました。事業報告・本年の事業計画が承認されました。2025 年度は、今まで続けてきた活動が都市部の緑化および特徴的な湧き水の保全活動が認められ、さらに発展させていけるよう工夫しながら活動していく計画です。

市内の事業者 柳下技研株式会社、株式会社リゾン、に加え、プリント 21、個人の方からのご寄付に感謝すると共に、「ヒロハアマナの物語り」作成や受賞記念フォーラム開催などに有効活用させていただき、会を発展させていきたいと思ひます。

研修会では、お茶の水女子大学教授長谷川直子氏により、毎年実施されている和光市巡検で、授業に市内の特徴を生かし、地理学科の学びが役立つかを披露していただきました。また当会の活動の方法が、地域コミュニティーや地権者とも友好的に話し合える事など評価していただきました。

記念写真は、富澤湧水の前で緑をバックに全員で撮りました。長谷川先生、県会議員の井上航様も加わっていただきました。今年も各保全地区で活動し、様々なイベントにも参加し、都市部の緑と湧き水の活動を発信していこうと思ひます。皆で和光を盛り上げていきましょう。



全国植樹祭 埼玉県秩父ミュージズパークで開催 5月25日



天皇陛下 植樹

5月25日には全国植樹祭が埼玉県秩父のミュージズパークで開催されました。和光市からは市内でふれあいの森などで活動している会の代表3名、農業委員会長などが出席しました。

ミュージズパークの一画広大なゴルフ場跡地に、ケヤキやモミジ、ムクノキなどの幼樹を植樹してきました。さらにミュージズパークに設けられた会場では、天皇陛下がご臨席され、大野県知事の開会宣言に始まりました。県内外から4,5千人参加し、県の特産品店などもテントで出店していました。特に、埼玉県の特産である木材が使われた展示が目立ちました。県知事のお話は県材を活かす「活樹」、木材の利用拡大を進めることがスローガンとなっていました。

4月25日は「みどりの式典・総理大臣賞の式」に出席し、5月25日は秩父の植樹祭、今年は重要なみどりに関する祭典に招かれて、緑地保全運動の功労団体として、改めて緑地湧水地の大切さを実感し今後につなげていきます。

いろいろなイベントで楽しみながら湧き水の会紹介 新倉タケノコ掘り、つつじ祭りコネコネせっけん 和コラボ祭りたけふみ作りなど



2025年4月19日新倉ふれあいの森のタケノコ掘り体験。今年もタケノコは豊作で、大勢の親子連れが参加し、子ども達が掘ったタケノコを集めました。山のように積まれ豊作、皆さんで分けて持ち帰りました。帰宅して早速、たけのこご飯や煮物など家族で楽しんだとのことでした。26日は児童館のタケ



ノコ掘り、大きなタケノコ掘って爽やかな自然を体感し紙

芝居も披露しました。(写真左表彰状を紹介。右紙芝居を披露中)



4月27日(日)熊野神社恒例のつつじ祭り、今年日曜日に開催。総理大臣授賞式のすぐ後でしたので、表彰状を参加者に紹介する機会が得られ、受賞の報告をさせていただきました。25年前に熊野神社の杜や富澤湧水の植生調査から始まり、今につながっていて感慨ひとしおです。当日コネコネせっけんを出店し、途中で紙芝居の読み聞かせも披露しました。テント内でいろいろ工夫して、会の活動紹介ができました。

第四小学校3年生 わごうの「しぜん」を守ろう もりと水とつながるまち：大坂ふれあいの森、富澤湧水、白子川

5月28日第四小学校3年生2クラスの見学会「もりと水とつながるまち」、湧き水の会員4名で白子地域を案内しました。行先は富澤湧水、白子川、熊野神社、大坂ふれあいの森、森と湧き水が観察でき、サワガニ探しもできました。急な階段を登って森の細道探検は皆さん気に入ったようでした。大坂ふれあいの森では丸い金属板の並びに自然とは違った様子を感じ、佐和屋跡地



大坂ふれあいの森の金属板

でも荒れて草が伸び放題で、変わりゆくまちを見て歩きました。ここでも「自然がこわれていく！」といった問題が沢山現れました。見学し体験した思いを教室でまとめていくとのこと。授業はさらに続き、



6月10日には教室で紙芝居を紹介し、観察会で見た所を高橋勝緒さんが詳しく講義しました。都市部に残された森、長い時間をかけて出来た生態系は短期間では元に戻らないことをやさしく伝えました。見たこと聞いたことを基に皆さんが成長していく事でしょう。会として和光の魅力をつたえ、生徒たちと関わられた授業でした。

和光市保育施設会議・活動紹介と絵本・紙芝居紹介

中野課長補佐が、保育施設関連の部署であったことから、上記の会議で当会の活動と絵本、紙芝居を紹介する機会が得られました。5月19日、20日の2回、パワーポイントで20分紹介をさせていただきました。保育にかかわる職員、市内の保育園の先生方が出席され、当会の身近な自然を知り、守り、活かす活動および、絵本、紙芝居を紹介しました。各保育園や児童館など30カ所に年長さん向けに絵本を配布し、楽しんでもらっています。10月にはひろさわ保育園で紙芝居を披露する予定です。昨年度みなみ保育園で紹介したように、紙芝居とレポートカードを使って湧き水の森を紹介し、石ころや粘土などのパックも使おうと思います。



保育施設園長会議でわき水と紙芝居紹介

富澤湧水・大坂ふれあいの森・新倉ふれあいの森のフィールドワークで発見



ニリンソウ4月
ヒロハアマナ
の種4月
ユキノシタ
5月

湧き水の会活動スケジュール

予定	全体会	富澤湧水	新倉ふれあいの森	大坂ふれあいの森
7月		13日(日曜日) つる植物、ドクダミ 刈り取、フォーラム打 ち合わせ	1日 七夕用竹切 (児童館と協働) 19日草刈り	16日草刈り、道路 清掃
8月	19日(火) 新任教員研修会	14日(木) 9時~10時半 夏休み中学生ボランテ ィア体験	16日(土) 9時~10時半 夏休みボランティ ア体験	13日(水) 9時~10時半 夏休みボランティ ア体験
9月	フォーラム打ち 合わせ	13日(土曜日)水辺 周辺整備、ヒロハア マナエリア草、ササ 刈り	20日 竹林の整 備	17日 草刈り、 道路清掃
10月	18日(第3土) 1時~4時半 緑と 湧き水フォーラム 26日(日)13時 街道の歴史と湧 水を巡る(委託)	11日(土曜日) 草刈り、水辺の整備な ど 観察準備のため	25日(第4土9時 ~) 竹林、斜面林整備	15日(第3水) 草、ササ刈り 水路整備

総理大臣賞受賞記念 緑と湧き水フォーラム in 和光 予定

プログラム案 緑化推進運動功労者内閣総理大臣賞受賞記念フォーラム
都市部に残されたオアシス白子湧水群の自然を知り・守り・活かそう

緑と湧き水環境フォーラム in 和光

日時 2025年10月18日(土) 13時~16時30

申込 60名 (<https://wako-wakimizu.org/>)、TEL048-462-9912

観察会 13時~13時40分 白子コミュニティーセンター前集合

白子湧水群：富澤湧水、大坂ふれあいの森

講演会 14時~16時30分 白子コミュニティーセンター視聴覚室

主講演 14時15分~15時15分 (質疑を含む)

日本自然保護協会講師予定 (福田真由子氏)

副講演 15時20分~15時40分 ヒロハアマナ(牧野記念庭園学芸員田中氏)